

公 益 社 団 法 人

福岡県作業療法協会会報

第140号 令和2年7月15日発行

(事務局)

〒802-0044 北九州市小倉北区熊本1丁目9-1 ONE OFF第2ビル101号

TEL 093-952-7587 発行責任者 竹中 祐二 編集責任者 許山 勝弘

ホームページアドレス : <http://www.fuku-ot.org/>



目次

巻 頭 言 『会長再任に際してのご挨拶』	・・・ 1
公益社団法人福岡県作業療法協会 会長 竹中 祐二	
会長行動	・・・ 3
2020年度第1回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・ 4
2020年度公益社団法人福岡県作業療法協会臨時理事会議事録	・・・ 7
各部・委員会からのお知らせ	・・・ 8
Occupation :	・・・ 13
普通でない状況は「作業」を再認識する特別な機会にもなる	
株式会社楽々サービス 松本 多正	
リレーエッセイ	・・・ 14
医療法人財団はまゆう会 新王子病院 三寺 利香	



巻頭言 『会長再任に際してのご挨拶』

公益社団法人福岡県作業療法協会 会長 竹中 祐二

先般、6月7日開催の当協会理事会におきまして、会長に再任され2期目を務めることになりました。謹んでご報告いたします。今後ともよろしくお願い申し上げます。

【COVID-19の影響と対応について】

さて、ご存じのとおり新型コロナウイルス感染拡大により国を挙げて各種イベント等の自粛要請がなされています。そこで当会におきましても今年度の定期総会は、形式を変更し書面審査の形にて評決する方式をとらせていただくことになりました。社員の皆様のご協力により無事通常総会成立となり、心より感謝申し上げます。つきましては、これからの時間はそのご報告とさせていただきたいと思えます。

年初より、当協会が行う様々な研修をはじめイベントが中止・延期を止むなくされております。参加を予定されていた皆さま、準備をされていた皆さまには大変大きなご負担とご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

この状況にどのように対応するか、事業形態をどのように変化させていくかが、私たちに課せられた大きな課題であると認識しています。現在、当協会ならびに事務局では以下のような対応を実施しています。

- ・各部・委員会等の対面会議の中止、延期およびWeb会議での対応
- ・事務所機能が事務員の感染によって損なわれないよう、健康管理の徹底、時差出勤ならびにテレワークの奨励
- ・研修・イベントの延期、中止およびWeb 化に向けた規約改定の準備並びにシミュレーション

しばらく対面によるイベントは開催いたしません、Web上で開催できるよう代替策の準備を進めております。また令和2年度下半期（10～3月）に開催予定のものについては、7月末には決定しご案内させていただきます。社員の皆様におかれましては、状況ご賢察の上、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【介護・保健・福祉事業への対応】

今年度の重点事項としましては、地域包括ケアシステムへの作業療法士の参画です。本事業に関しては保健福祉部を始め地区理事の皆さんの声掛けで会員の皆さまに協力をいただき整備を進めているところです。特に「地域リハ活動に資するリハ専門職の育成（人材育成）」に関する研修会についてはJAOT、3士会、病院協会などと協働で企画・運営いただいています。ありがとうございます。また、昨年度受託しました北九州市の「すこやか住宅改造助成事業」、「100万人の介護予防事業」については、初年度一定の成果を上げました。福岡市 認知症の人にもやさしいデザインプロジェクト（元理事の江原さん）や大牟田市地域医療・介護連携アクションデザインワーキング（松原さん）なども成果物がそれぞれのHPで紹介されています。ぜひご覧いただきたいと思います。今後も県下5ブロックの担当理事を中心に多くの会員の皆様にご協力いただき市町村事業などへの派遣協力体制の整備を進めて福岡県60市町村で進めていきます。

【養成教育・生涯教育への対応】

次に、養成教育・生涯教育への対応に関してですが、昨年度末に県下14校が参加して福岡県作業療法士養成教育協議会が立ち上がりました。当協会との連携で、昨年度厚労省指定臨床実習指導者講習を3回予定し、順調に実施しておりましたが、3月実施分をコロナ流行の影響で中止しました。今年度に入っても5月、7月に予定しておりました同研修会も中止となり、厚労省から求められている認定SV育成の数値目標達成に黄色信号が灯っております。これについては教育部と養成教育協議会の皆さまの協力で今年度はWeb開催に切り替えて準備を進めているところです。また、これも重要なことですが、今年度養成校の臨床実習年次の学生たちは実習参加が危ぶまれております。緊急事態宣言の解除をなされる地域が増え、学校等への休業要請も解除されてきています。しかしながら、感染第2波、3波の到来も想定されていますので、教育関係者、臨床現場の皆さまにおかれましては協議のうえ、十分な感染防止策を講じた上で、作業療法教育の推進に努めて頂きますようお願いいたします。臨床実習を受け入れていただいている施設・病院の皆さまには非常に厳しい状況のなか、臨床教育へのご協力をよろしくお願いいたします。福岡県作業療法士養成教育協議会と協力し、引き続き臨床教育の質的向上、ひいては作業療法の発展に努めてまいります。会員の皆様の施設におかれましても、卒前教育へのご協力と指定講習受講をよろしくお願いいたします。

また、卒後、生涯教育への取り組みとしましては、各部・委員会あるいはブロックで年80回を超える学会、研修会、セミナーを実施しています。昨年も多くの方のご参加をいただきました。詳細は活動報告書をご覧ください。

【おわりに】

本協会としましては、地域で提供される作業療法の質を高めるために教育部や保健福祉部を中心にMTDLP普及、地域包括ケアシステム推進、認知症の人の生活支援推進などの活動を通して、地域に資する人材育成を進めてきました。これらの取り組みが地域での課題解決につながることを願っています。

今後も「地域包括ケアシステムの推進」、「地域共生社会の実現」等を目的に、持続可能な安定した法人運営という点にも留意し、全般的な業務に取り組んでまいります。詳細については、活動報告、決算報告をご参照ください。

会長行動（令和2年4月～令和2年6月）

- 3. 24 福岡県災害時福祉等専門人材派遣連絡会議（書面開催）
- 3. 30 九州士会長会（Web会議）
※新型コロナウイルス感染拡大の影響による第2回九州学会中止に関する審議
- 4. 2 令和元年度福岡県介護実習・普及センター運営委員会（書面審議）
- 4. 6 第1回理事会（Web会議）
※対面会議から書面決議（Web配信）への変更通知（3/21）
4/7「緊急事態宣言」発令
- 4. 11 第1回47都道府県委員会 ⇒ 中止
12
- 4. 13 福岡県作業療法士養成教育協議会（Web会議）
- 4. 30 Web研修会議（Web会議）
- 5. 7 Web研修会議（Web会議）
- 5. 14 Web研修会議（Web会議）
- 5. 21 決算監査、臨時理事会（Web会議）
- 5. 22 臨床実習指導者講習会会議（Web会議）
- 5. 28 Web研修会議（Web会議）
- 5. 30 日本作業療法士協会社員総会後懇親会（Web会議）
※総会は書面決議のため
臨床実習指導者講習会（5/30-31） → 中止
- 6. 1 福岡県作業療法士養成教育協議会会議（Web会議）
- 6. 4 三役会（Web会議）
- 6. 7 定期社員総会（書面会議）、第2回理事会（Web会議）
- 6. 9 福岡JRATミーティング（Web会議）
- 6. 11 Web研修会議（Web会議）
- 6. 27 九州士会長会会議（Web会議）



2020年度第1回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

- I. WEB会議開催日：令和2年4月6日（月）19：00 ～ 21：00
- II. 場 所：福岡県作業療法協会 事務所
- III. 理事総数：20名
- IV. 参加理事数：19名
- V. 参加者氏名：竹中祐二、福田裕樹、平岡敏幸、有久勝彦、濱本孝弘、深町晃次、青山克実、
宮本香織、黒木勝仁、轟木健市、許山勝弘、手島智康、田中聡、佐藤稔、榑井剛士、
玉野和男、松尾雅宜、深井伸吾、永田敬生（以上、理事）.
志井田太一、中川昇（以上、相談役）
田邊慎一、鐘ヶ江秀俊（以上、事務局）.（敬称略）
- VI. 同意書提出者：竹中祐二、福田裕樹、平岡敏幸、有久勝彦、濱本孝弘、深町晃次、青山克実、
宮本香織、黒木勝仁、轟木健市、許山勝弘、手島智康、田中聡、佐藤稔、榑井剛士、
玉野和男、松尾雅宜、深井伸吾、永田敬生、峯崎佳世子（以上、理事）.
原口健三、吉田秀樹（以上、監事）.（敬称略）
- VII. 議長、書記選出
濱本孝弘理事が開会を宣言し、議長に定款第32条により竹中祐二理事が選出された。
ついで、議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として平岡敏幸理事、田邊慎一氏、
鐘ヶ江秀俊氏が選出された。
- VIII. 議事の経過の要領及びその結果
議長は、本日の理事会はWEB会議システムを利用し行う旨を述べ、以上の同意書提出理事・監
事の書面評決での同意のもと、出席者が一堂に会するのと同等に適時・的確な意見表明が互いに
できる状態になっていることを確認した。
議長は上記のとおり定足数に足りる理事の同意書提出があったので本理事会は成立した旨を報
告した。
- 審議事項
- 1) 団体生活介護保険について（深町晃次福利部担当理事） →承認
団体生活介護保険の導入に向けての準備等について提案があった。
- 2) 広報啓発用マスコット使用について（永田敬生事業部担当理事） →継続検討
イベント等での広報啓発用マスコット使用について提案があった。デザインや使用方法等
を検討実施となった。
- 3) 北九州市すこやか住宅改造助成事業の委託について（玉野和男北九州ブロック担当理事）
→承認
令和2年度北九州市すこやか住宅改造助成事業の訪問診断出席、記録作成の委託依頼について
の報告と実施についての提案があった。
- 4) 北九州市地域ケア個別会議委託事業について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
北九州市地域ケア個別会議へのアドバイザー参加要請についての報告と実施の提案。
- 5) 教育部主催研修会の講師承認について（青山克実教育部担当理事） →承認
教育部主催の地域部会研修会において以下のように講師を依頼することが提案。
松本多正氏（株式会社 楽々サービス）
江口真弓氏（日本スポーツコーチング協会）

- 6) 認知症アップデート研修の講師承認について（深井伸吾保健福祉部担当理事） →承認
認知症アップデート研修の講師承認において以下のように講師を依頼することが提案。
江原公洋氏（からざステーション）
島本和孝氏（自宅）
中島純二氏（今宿病院）
青山克実氏（九州栄養福祉大学）
- 7) 福岡東ブロック研修会の講師承認について（松尾雅宜氏福岡東ブロック担当理事） →承認
第1回ブロック研修会の講師承認において以下のように講師を依頼することが提案。
安孫子幸子氏（株式会社 伊藤超短波 理学療法士）
- 8) 北九州ブロック研修会の講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
第1回ブロック研修会の講師承認において以下のように講師を依頼することが提案。
福田裕樹氏（いきいきリハビリケア）
諏訪下武志氏（八幡厚生病院）
- 9) 筑後ブロック研修会の講師承認について（轟木健一筑後ブロック担当理事） →承認
第1回ブロック分野別研修会の講師承認において以下のように講師を依頼することが提案。
美濃光氏（ミンナのジムMINO理学療法士）
萩井剛士氏（らそうむ内科・リハビリテーションクリニック）
松井隆太氏（有働病院）
植田友貴氏（西九州大学リハビリテーション学部）
- 10) アルバイトに対する賃金の変更について（平岡敏幸事務局長） →承認
福岡県アルバイト料最低賃金の改定によりアルバイトに対する賃金（令和2年9月末まで）について1時間850円に変更したいとの提案。
- 11) WEB会議に対する規程について（平岡敏幸事務局長） →承認
今後のWEB会議実施において、実施条件や会議費等のWEB会議に対する規程について提案。
規約委員会において内容整理と規定作成実施することとなった。
- 12) 令和2年度役員及び代議員選挙について →承認
令和2年度役員及び代議員選挙について本日がデータの確定日として正会員数、代議員選挙・役員選挙の定数、選挙に関する日程について提案。
- 13) 令和2年度定期社員総会（令和元年度決算）について（平岡敏幸事務局長） →承認
令和2年度定期社員総会（令和元年度決算）について、新型コロナウイルス感染防止対応として書面評決（以下内容）を実施することが提案。
日 時：令和2年度6月7日（日）11：00～12：00
場 所：福岡県作業療法協会 事務所
内 容：①令和元年度決算・事業報告について
②代議員・理事及び監事の選任及び解任について
- 14) 正会員の入会について（平岡敏幸事務局長） →承認
会員の入会について令和2年1月27日から令和2年2月26日までの間に7名の入会があったとの報告。

協議事項

- 15) 第24回福岡県作業療法学会ホームページ業者の選定（有久勝彦学術部担当理事）→承認
第24回福岡県作業療法学会ホームページ開設の管理会社の選定について提案された。
アールイークリエーション（旧：ラビットジャパン）に依頼することとなった。
- 16) 第24回福岡県作業療法学会 印刷業者の選定（有久勝彦学術部担当理事）→承認
第24回福岡県作業療法学会の印刷に関する業者の選定について提案。

報告事項

- 17) 代表理事行動等について（竹中祐二代表理事）
令和2年2月～令和2年3月の代表理事行動、介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会事業の終了について報告。
- 18) 吉田秀樹公認会計士事務所訪問、県庁 医療指導課訪問について（平岡敏幸事務局長）
令和2年度予算・事業、理事会書面評決決議、北九州市委託事業等の相談にて、吉田秀樹公認会計士事務所訪問、県庁医療指導課訪問を実施したことの報告。
- 19) 九州作業療法学会、各部委員会・ブロック等研修会や会議中止報告（竹中祐二代表理事）
各部・委員会・ブロック担当理事より、新型コロナウイルス感染防止対応での九州作業療法学会、各部・委員会・ブロック等研修会中止報告。

IX. 次回開催日（書面評決・WEB会議での実施予定とする）

令和2年度 臨時理事会（令和2年度事業報告書・決算書の審議）

日時： 令和2年5月22日（金）19時00分～

場所： 福岡県作業療法協会 事務所

令和2年度 第2回理事会

日時： 令和2年6月7日（日）

場所： 福岡県作業療法協会 事務所

X. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。



2020年度公益社団法人福岡県作業療法協会臨時理事会議事録

- I. WEB会議開催日：令和2年5月22日（金）19：00 ～ 20：00
- II. 場 所：福岡県作業療法協会 事務所
- III. 理事総数：20名（参加理事数：18名）
- IV. 参加者氏名：竹中祐二、福田裕樹、平岡敏幸、有久勝彦、濱本孝弘、深町晃次、青山克実、
宮本香織、黒木勝仁、轟木健市、許山勝弘、手島智康、田中聡、佐藤稔、榎井剛士、
玉野和男、松尾雅宜、深井伸吾、永田敬生（以上、理事）.
原口健三、吉田秀樹（以上、監事）. 志井田太一、中川昇（以上、相談役）
田邊慎一、鐘ヶ江秀俊（以上、事務局）.（敬称略）
欠席者氏名：濱本孝弘、峯崎佳世子（以上、理事）.（敬称略）
- V. 議長、書記選出
平岡敏幸事務局長が開会を宣言し、議長に定款第32条により竹中祐二理事が選出された。
ついで、議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として田邊慎一氏、鐘ヶ江秀俊氏が
選出された。
- VI. 議事の経過の要領及びその結果
議長は、本日の理事会はWEB会議システムを利用し行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと
同等に適時・的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した。
議長は上記のとおり定足数に足りる理事の参加が確認できたので本理事会は成立した旨を報
告した。
- 審議事項
- 1) 2019年度事業報告・決算について（平岡敏幸事務局長） →承認
2019年度事業報告・決算において提案。
- 2) 定期社員総会開催方法変更について（平岡敏幸事務局長） →承認
定期社員総会について下記内容での実施提案。
日 時：令和2年6月7日（日）10：00～11：00
場 所：福岡県作業療法協会 事務所
方 法：書面評決
内 容：2019年度事業報告・決算報告
新役員（理事・監事）選任
- 3) ブロック研修会の参加費（現行300円）の無料検討（平岡敏幸事務局長） →継続検討
ブロック研修会の参加費（現行300円）の無料検討についての提案。
- VII. 次回開催日（WEB会議での実施予定とする）
令和2年度 第2回理事会
日時： 令和2年6月7日（日）11：00～
場所： 福岡県作業療法協会 事務所
- VIII. 閉会の言葉
以上の議事進行をもって理事会が終了した。

各部・委員会からのお知らせ

【教育部】

1. 研修管理システムについて

日本作業療法士協会「研修管理システム」が2020年6月24日（水）午前10:00から稼働開始となりました。その為、皆様には下記の点についてご理解とご協力をお願い申し上げます。

1) 移行手続きの準備

下記の手続きについてすべて完了させたうえで移行手続きをお願いします。

- ①日本作業療法士協会 会員ポータルサイトの登録および個人情報の更新が必須となります
- ②2019年度までに受講した現職者共通・選択研修の履歴は、すべて受講記録に記録する。士会の印鑑(修了印)が必要な場合はその手続きを完了させてください。
- ③現職者共通研修10. 事例報告を読み替え申請する場合には、手帳移行の前に県協会にて読み替え申請を行ってください。
- ④2019年度までに取得した基礎ポイントシールは全て受講記録へ貼付してください(受講証明書をお持ちの方は県協会事務局へシールの申請を行ってください)。
- ⑤臨床実習指導者のポイントも養成校から送付されたものを全て受講記録に貼付してください。
- ⑥他団体・SIG団体等のポイントの処理も県協会にて行ってください。

2) 移行手続き

申請方法は日本作業療法士協会HP（協会HP）に掲載されておりますので、ご確認ください。また、以下の申請方法についても協会HPに掲載されておりますので、併せてご確認をお願いします。

- ・基礎研修終了申請…修了申請ならびに更新申請
- ・他団体SIGポイント申請(令和2年4月以降)
- ・認定作業療法士新規・更新申請ダウンロード
- ・臨床実習指導者ポイント付与(令和2年4月以降)

- 移行期間（手続き期間）：必ず以下の移行期間内にご自身で手続きを行ってください！

2020年6月24日から2021年3月31日まで

※移行期間内に手続きを行わない場合は、手帳に記載されている受講記録が無効になる場合があります。

- 手帳の移行手続きは、原則1回のみです。複数回、手続きすることはできません。
- 移行した基礎ポイントは、「2020年4月1日」付で、合計ポイント数のみを基礎ポイント研修のタブで表示します。
- 手帳移行の手続きにおける不正防止のため、手続きされたデータの確認作業をします。

移行手続き後、データが会員ポータルサイトに反映されるまで2週間程度かかる場合がありますのでご了承ください。

北九州リハビリテーション学院 宮尾京介

メールアドレス：miyao@tohaya.jp

九州栄養福祉大学 青山克実 メールアドレ

ス：aoyama@knwu.ac.jp

2. 教育部主催研修会 報告

現在、新型コロナウイルス感染対策により、教育部主催研修会及び厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会の開催を見合わせております。また、会員の皆様の自己研鑽の木秋野確保のために、web研修会の運営マニュアルを作成し開催していく方向にて準備を進めております。開催の日程などについて予定が確定次第順次県強化HPや定期郵送にてご案内します。

【学術部】

1. 第24回福岡県作業療法学会 準備委員会

1) 第5回準備委員会

日程：令和2年5月12日（火）19:00～

場所：ウェブ会議

出席：20名

内容：査読依頼の検討、演題募集に関する検討、学会スケジュールの検討、講師選定についての検討、ホームページ開設準備 査読依頼の検討

2. 第24回福岡県作業療法学会

日時：令和3年2月20日（土）、21日（日）

会場：久留米シティプラザ

（福岡県久留米市六ツ門町8-1）

テーマ：みんなつながれ！作業療法！！

～その作業療法、一人ですべてできますか？～

演題募集：

令和2年6月1日（土）～7月31日（金）13:00まで

応募方法は、学会ホームページをご覧ください。

<https://fukuokaot.com>



学会ホームページQRコード

- 1) 学会ホームページ上の「演題申込用紙」をダウンロードし、必要事項をご入力ください。「演題申込用紙」と作成した抄録をメールに添付し、件名に「第24回学会演題申込」と記載した上で、後述の応募・お問合せ先にお申込みください。なお、「抄録作成手順」「抄録見本」もホームページ上にてダウンロードできますのでご参照ください。
※応募・お問い合わせ先：
第24回福岡県作業療法学会 査読部
24gakkai_endai@fukuokaot.com
(査読担当：藤田 知志)
 - 2) メールアドレスのお間違えがないようご注意ください。お申込みを頂いた後の演題受理、演題採択決定、発表形式等のご連絡等をさせていただきます。
 - 3) 演題は査読者による査読を経た後に採択されます。採択後の演題の取り下げは受付兼ねますのでご了承ください。演者が発表できない場合は共同演者に代読して頂きます。
3. 『作業療法・福岡』第19号投稿論文募集
ISSN(国際標準逐次刊行物番号)1881-6010
発刊予定：令和3年3月
募集原稿：原著、短報、報告、症例報告など
募集期間：令和2年9月30日(水) 17:00まで
申込方法：
執筆申込書と完成原稿をご提出ください。
なお論文掲載の可否につきましては、筆頭執筆者へ通知いたします。
※執筆申込書は本協会ホームページにあります
<http://www.fuku-ot.org/> をご覧下さい。
※本誌に掲載される著作物の著作権は福岡県作業療法協会に帰属します。
提出先：
小倉リハビリテーション学院 亀田 秀一まで
Eメールで送付してください。
E-Mailアドレス：
syuuichi-kameda@kokura-reha.jp
※査読が導入された学術的価値の高いジャーナルとなっています。今後の自身のステップアップの足がかりとして、自身の研究を形として残す第一歩として、自身の作業療法の成果をまとめてみる機会として、是非投稿をお願いいたします。

【福岡ブロック】

1. 令和2年度 福岡ブロック事業企画会議
日時：令和2年6月9日(火) 19時～20時
WEB会議 参加者 11名

【北九州ブロック】

<北九州ブロック>

1. ブロック企画会議開催
日時：令和2年5月11日(月) 19:00～ Web会議

2. 第1回北九州ブロック全体研修会 → 延期
日時：令和2年5月21日(木) 19:00～21:00
会場：製鉄記念八幡病院
テーマ：令和2年度診療報酬改定について
講師：福田裕樹氏(いきいきリハビリケア)・
諏訪下武志氏(八幡厚生病院)
<八幡西・遠賀・中間エリア>
1. 第1回北九州ブロック研修会 → 延期
日時：令和2年6月26日(金) 19:00～21:00
会場：九州医療スポーツ専門学校
テーマ：行動分析について
～一般事例と臨床実習での応用～
講師：檀拓真氏(九州医療スポーツ専門学校)

【筑後ブロック】

<公1>

1. 事業企画会議
1) 第1回 筑後ブロック事業企画会議
日時：令和2年4月20日(月) 19:00～
方法：web会議
出席者：11名
2) 第2回 筑後ブロック事業企画会議
日時：令和2年6月15日(月) 19:00～
方法：web会議
出席者：11名
3) 第1回 有明地区事業企画会議
日時：令和2年5月26日(火) 18:00～
方法：web会議
出席者：5名
4) 第1回 朝倉地区事業企画会議
日時：令和2年5月20日(水) 19:00～
方法：web会議
出席者：6名

【活動予定】

<公1>

1. 事業企画会議
1) 第3回 筑後ブロック事業企画会議
日時：令和2年8月17日(月) 19:00～
方法：web会議
2) 第2回 久留米地区事業企画会議
日時：令和2年7月
方法：web会議
3) 第2回 有明地区事業企画会議
日時：令和2年7月
方法：web会議
4) 第2回 朝倉地区事業企画会議
日時：令和2年7月
方法：web会議

2. 研修会

1) 令和2年度久留米地区研修会

日 時：令和3年2月予定

場 所：えーるピア久留米予定

講師・テーマは未定

2) 令和2年度朝倉地区研修会：10月～11月予定

3) 令和2年度事例検討報告会

日 時：令和2年10月28日（水）

場 所：八女・筑後地区(サザンクス筑後予定)

日 時：令和2年11月19日（木）

場 所：久留米地区（えーるピア久留米予定）

日 時：令和3年1月

場 所：朝倉地区

日 時：令和3年2月

場 所：有明地区

4) 筑後ブロック分野別研修会

日 程：令和2年7月12日（日）

時 間：1回目 10時から12時

アンケート 11時30分～12時30分

2回目 13時から15時

アンケート 14時30分～15時30分

研 修：youtubeにて上記時間（2回）配信予定



Occupation

普通でない状況は「作業」を再認識する特別な機会にもなる

株式会社楽々サービス 松本 多正

前回執筆を担当した老川君とは高校時代の同級生繋がりなのですが、高校生時代はほぼ話したことがなく、お互い名前は知っているという状況でした。最近になって縁あって繋がれたことをきっかけにこのような機会を戴けたことを大変嬉しく思っています。

さて、この原稿を書いている令和2年4月、新型コロナウイルスの蔓延に伴い、行動や活動の自粛が勧告され、世界中の人が「自宅に籠る」「活動や行動を控える」生活を余儀なくされています。この原稿を皆さんが読まれているときには世界中がこの脅威を乗り越えていることを願いつつ、本稿では新型コロナウイルス蔓延から「occupation」について考えてみたいと思います。

新型コロナウイルス蔓延に伴い、「人との接触を避ける」「不要不急の外出を避ける」「なるべく自宅にいたる」などの行動をとるように勧められ、多くの人はそれに従い行動しました。こうした行動は「作業」を全て奪った訳ではありませんが、「したい作業・すべき作業」に制約や制限をかけたことになります。

普段はあまり意識しないものなのですが、こうした制限や制約がかかると改めて「私自身が大切にしていた作業」を見つめ直す機会になったのではないかと感じています。「作業」は普段は当たり前身の回りに存在しているがために見えがたきものになっていることが多く、今回のような「ある意味、作業を奪われた状況」になることで「その人自身の大切にしている作業」が見えてくることがあるのではないのでしょうか？

さて、かくいう私は臨床に出てすぐに作業療法士としてのアイデンティティに苦しみました。作業療法士が行う「作業」が何かははっきりとわからないことに気づいたからです。それから10年くらいは「作業って何だろう？」「作業療法士って何を専門的にする人なんだろう？」と常に自問自答しながら作業療法士として仕事をしてきました。

高齢者や身体障がい者を担当することが多かった私にとって、最初は「作業≒生活？」といったイメージでした。ADLをはじめ、生活環境の調整などを積極的に学び、自宅に帰っていく人たちを見ていく中で、家に帰って元気になる人とそうでない人がいることに気づき、次第にその差を考察するようになりました。

私が気づいた違いの一つは「対象者にとって大切にしていることが出来るか否かが元気でいられるかどうかの差なのではないか？」というものでした。「近所の人との会話」「麻雀して過ごす時間（写真①）」「庭をボーっと眺めること」「ランの世話をする（写真②）」などなど個々が大切にしていることは違いますが、こうした「自分にとって大切にしていること」が確保されている方は障がいの状態に関わらず生き生きと暮らしていることが多く、それこそが「この人にとって大切な作業＝occupation」なのではないかと気づきました。

今では、「作業って何だろう？（医歯薬出版）」（吉川ひろみ著）など「作業」についてわかりやすく説明されている書籍もありますが、やはり作業について自分の中で腑に落ちる経験も大切なのではないかと思います。

さて、コロナウイルス蔓延の場でも人々は色々な作業を創造していました。各界の著名人がユーチューブで画像を公開することで人々を楽しませてみたり、近所のゴミ捨て場ではゴミの日に異常に増えたゴミを見て「掃除という出来る作業に没頭した結果なのだろう」と感じ、改めて「『作業』って私たちが生き生きと生きる上で不可欠な存在だ！」と再認識させられました。

結びに、occupationの原稿を次に誰に繋ごうかと考えていた時、偶然にも作業科学に造詣の深い福田久徳さんと知り合いましたので彼にこの原稿を繋ぎたいと思います。私自身は、「作業って何だろう？」と悩んでいたときに作業科学の考えに触れ視界が大きく開けた経験をしました。きっと福田さんもoccupationについて大きく視界を開いてくれることでしょう。



リレーエッセイ

医療法人財団はまゆう会 新王子病院
三寺 利香

はじめまして、新王子病院の三寺利香と申します。小倉リハビリテーション学院を卒業して、4年目になります。

当院は、主として血液透析を行っており病院全体で透析機器170台完備しています。また、夜間透析も行っているため1日に約190名の患者様が透析を行っています。そのため、透析をされているリハビリ患者様は多くいらっしゃいます。リハビリテーション部としては、入院・外来・通所(長・短時間)・訪問リハビリ・心臓リハビリ・腎臓リハビリを行っています。私は現在、外来リハビリに所属しており、脳卒中や、パーキンソン病等の神経難病疾患の方を中心に介入しています。

私は今年の2月に人生2回目のスノボに行きました。楽しく滑りターンも少しずつできるようになった矢先、調子に乗った結果、勢いよく転び、なんと右橈骨遠位端骨折を受傷してしまいました。初めての骨折、とても痛かったです…。まさか自身がリハビリを受けることになるなんて思ってもおらず、入院、そして手術と初めてのことばかりで不安でした。

術後しばらくは手関節の可動域制限に伴いほとんどの作業を片手で行っていました。患者様に片手動作を指導していましたが、いざ自身がその立場になったとき、なかなか思うようにいかずストレスを感じていました。

しかし、トイレでペーパーを取ることに不便は感じましたが、トイレが出来なくなったわけではありません。スマホの操作にも不便を感じ、文字を打つことに時間が掛かったり、好きなゲームで点数が伸びなかったりしましたが、だからと言って連絡やゲームをできなかったかと言うと、そうではなく、術後すぐからそれをしていました。また、旅行にも行くことができました。決して、生活が出来なくなったわけでも、楽しみがなくなったわけでもありませんでした。

今回の経験を活かして、これから関わっていく患者様に対し、ストレスを感じることもあり不便ではあるけれど、**不自由**ではなく、生活は出来る。とポジティブに自信をもって接し、患者様に安心感を与え、寄り添っていかれたらと思っています。



こどもデイサービスY00U
(児童発達支援・保育所等訪問支援)

- 【募集職種】 作業療法士
 【募集人員】 若干名（1～2人）
 【雇用形態】 常勤・非常勤
 【給 与】 常勤：204,000～320,000円 /月給
 非常勤：1,500～4,000円/時給
 【賞 与】 決算変動型賞与
 （昨年度実績：年2回
 基本給×0.5～1.5）
 【勤務時間】 常勤（8:30～17:30）
 非常勤（相談で調整可）
 【休 日】 4週8休制 土日祝日休み
 【福利厚生】 研修会にかかる費用全額会社負担
 参考書月1冊まで会社負担で購入可
 【そ の 他】 交通費：会社規定による 副業OK
 【備 考】
 未就学児を対象とした児童発達支援事業所になります。（対象者：医療的ケア児、発達障がい児等）訪問看護ステーション悠と併設しており、希望に応じて兼務可能。代表がOTで他3名OT在籍。
 【連絡先】
 0948-52-6402（採用担当：吉田）

介護老人保健施設ローズガーデンM. K.

- 【募集職種】 作業療法士 ※経験者優遇
 【募集人員】 2名
 【雇用形態】 正職員
 【給 与】 月給20万～30万円
 【賞 与】 年2回 業務実績による
 【勤務時間】 8：30～17：15
 【休 日】 土日 ※祝日出勤あり
 【福利厚生】 社保完、マイカー通勤可
 （無料駐車場完備）、託児所あり
 【そ の 他】 交通費実費支給（上限月2万円）
 【備 考】
 （事業内容）入所100床、通所リハビリテーション定員30名の介護老人保健施設。グループホーム併設。
 業務は老健施設におけるリハビリテーション業務、ショートステイ、通所リハ、介護予防通所リハとなります。
 ※試用期間3ヵ月あり
 【連絡先】
 福岡市東区名子1-1-5
 TEL（092）691-8881 採用担当まで

異動の際の手続きについて

職場・自宅等の変更のあった方は、必ず文書で県協会事務局へご連絡下さい。

協会ホームページ(<http://www.fuku-ot.org/>)へアクセスし、入会・異動・退会の項から届出用紙をダウンロードして下さい。

用紙に異動前・後の施設名、郵便番号、住所、電話番号を明記して下さい。自宅住所の変更もお忘れなくお願いします。

ご不明な点は、福岡県作業療法協会事務所までお問い合わせ下さい。

TEL 093-952-7587

編集後記

早いもので令和2年も半年が過ぎてしまいました。今年はコロナ禍のおかげで気がつけば梅雨が明けているといった状況です。子どもたちは夏休みが短縮となり、プールや運動会もありません。花火大会や夏祭りなど、夏の楽しいイベントも開催されないでしょう。福岡県作業療法協会の会議や理事会もWeb開催となり、研修会は実施できておりません。今までにないことが次々に起こっています。いつもなら何気なく行っていることができなくなるとストレスを感じるものですが、職場内の無駄な業務が省けたり、会議が短時間になって効率的になったり、家族と過ごす時間が増えたり、新しいことに挑戦する機会があったりなど、環境が変化したことによるメリットもたくさんありました。ただ、かけがえのない人をなくしたり、仕事を失ったり、生活が苦しくなったりされた方がたくさんいることも事実です。危機的な状況になると自分の身の周りのことしか考える余裕がなくなるのは当然ですが、一喜一憂せず広く情報を得て冷静に受け止められるようになりたいものです。

（許山）